

2022年2月期（FY2022） 第3四半期 決算説明資料

2022年1月13日
ローツェ株式会社

証券コード：6323
<https://www.rorze.com/ir>

注意事項

◆ 将来見通しに関する記述について

本資料に記載されている業績予想、将来予測などは、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、その情報の正確性、完全性を保証したり、約束したりするものではありません。

また、経済動向や業界における競争、市場、諸制度等の変化により大きく見通しが変動する可能性があり、今後予告なく変更されることがあります。

◆ 本資料における表示方法について

数 値： 単位未満を切り捨て

比 率： 1円単位の金額で計算後、単位未満四捨五入

会計期間： 連結、当社、国内および海外子会社の会計期間は次のとおり

	Q1 (第1四半期)	Q2 (第2四半期)	Q3 (第3四半期)	Q4 (第4四半期)	通 期
連結・当社 ローツェライフサイエンス	3月～5月	6月～8月	9月～11月	12月～翌年2月	3月～翌年2月
海外子会社	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～12月

会社概要

商号	ローツェ株式会社（英文名：RORZE CORPORATION）
所在地	広島県福山市神辺町道上1588番地の2
設立	1985年（昭和60年）3月30日
資本金	982百万円
事業内容	半導体・フラットパネルディスプレイ（FPD） ライフサイエンス関連の自動化・搬送装置の開発・製造・販売
上場市場	東京証券取引所 市場第一部（証券コード：6323）
従業員数	連結 3,467名（2021年11月末現在） 単体 225名
事業拠点	国内：福山（本社）・横浜・熊本・つくば 海外：米国・ベトナム・台湾・韓国・シンガポール・中国・ドイツ

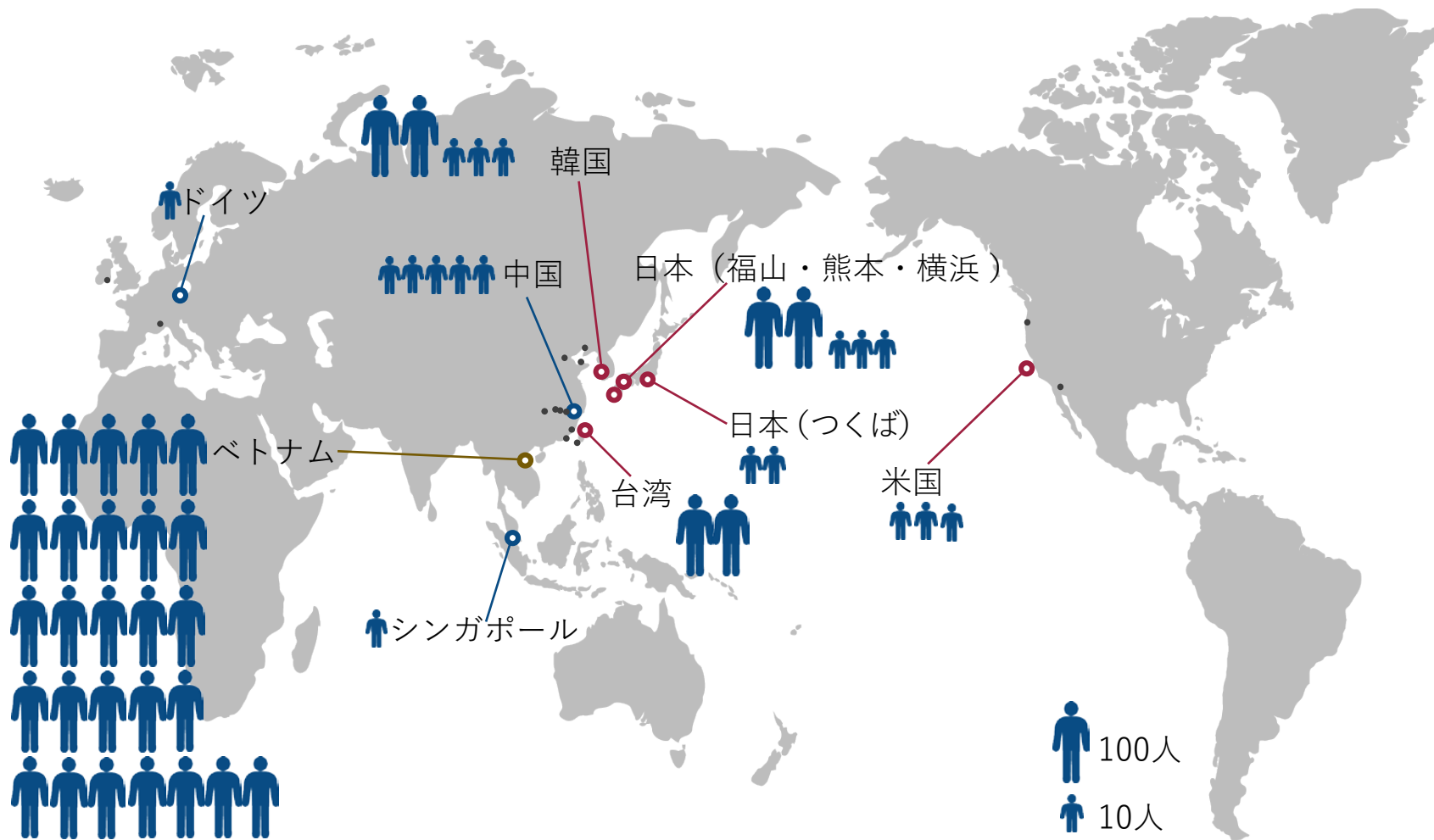


会社案内ダウンロード

https://www.rorze.com/files/jp/company_profile.pdf

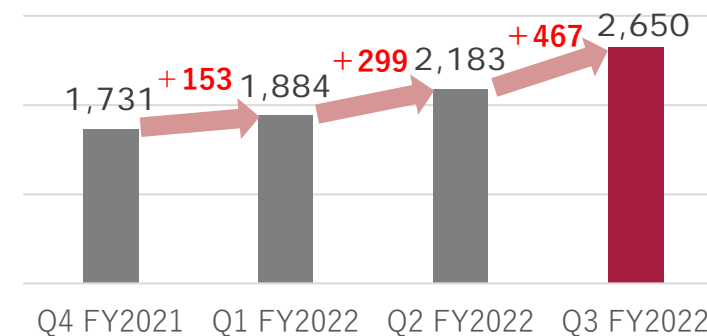


グローバルネットワーク



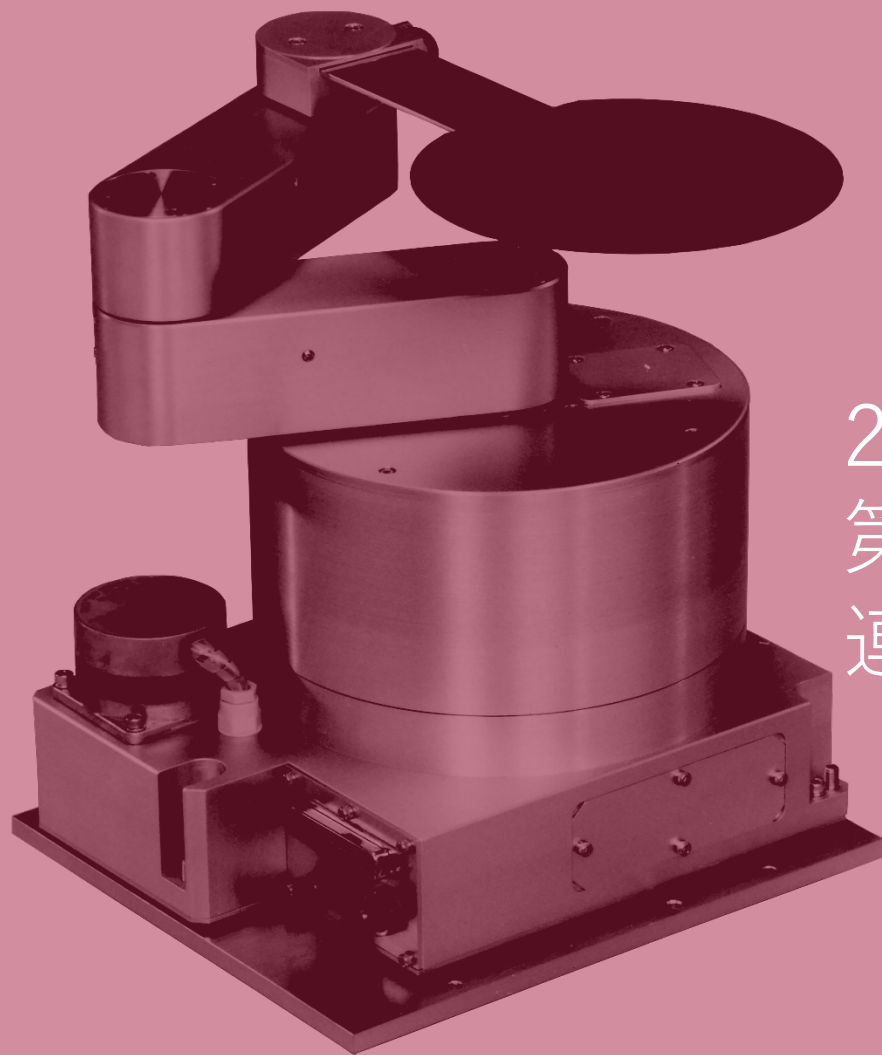
グループ従業員数 3,467名
(2021年11月末現在)

RORZE ROBOTECH (ベトナム)
従業員数



(注) Q4: 12月31日現在、Q1: 3月31日現在
Q2: 6月30日現在、Q3: 9月30日現在

- Red circle: 開発・生産・営業・サポート
- Blue circle: 営業・サポート
- Yellow circle: 開発・生産
- Black dot: サポート



2022年2月期（第37期）
第3四半期（2021年3月～2021年11月）
連結業績

2022年2月期 第3四半期連結業績ハイライト

◆ 増収増益

- ・ 半導体関連装置の販売拡大が続き売上高は好調に推移
- ・ 売上高の通期予想に対する進捗は計画どおり
- ・ 利益面ではベトナム工場での生産効率改善等により増益

◆ 受注拡大

- ・ 半導体関連装置の受注は想定以上の拡大基調が続く
- ・ FPD関連装置受注は次期投資案件の受注獲得に向け注力

2022年2月期 第3四半期連結業績

(百万円)

科 目	Q3 FY'22	Q3 FY'21	前年同期比 (%)	FY'22 通期計画	進捗率 (%)
売上高	46,591	38,190	122.0	65,013	71.7
半導体関連装置	39,774	24,813	160.3	55,515	71.6
F P D 関連装置	2,812	10,094	27.9	4,265	65.9
ライフサイエンス関連装置	395	442	89.2	661	59.7
モータ制御機器	83	74	112.6	116	72.3
部品修理 他	3,525	2,764	127.5	4,453	79.2
営業利益	10,774	7,428	145.0	14,360	75.0
経常利益	11,965	6,919	172.9	14,809	80.8
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	8,715	5,111	170.5	10,976	79.4

旺盛な半導体需要に伴い、業績拡大傾向続く

2022年2月期 第3四半期連結業績

◆ 連結売上高465億円（前年同期比 22.0%増）

【半導体関連装置】 397億円（前年同期比 60.3%増）

- 米国：主要製造装置メーカー向けEFEM
- 中国：成長拡大続く製造装置メーカー向けEFEM
- 台湾：ファウンドリ向けウエハソータ

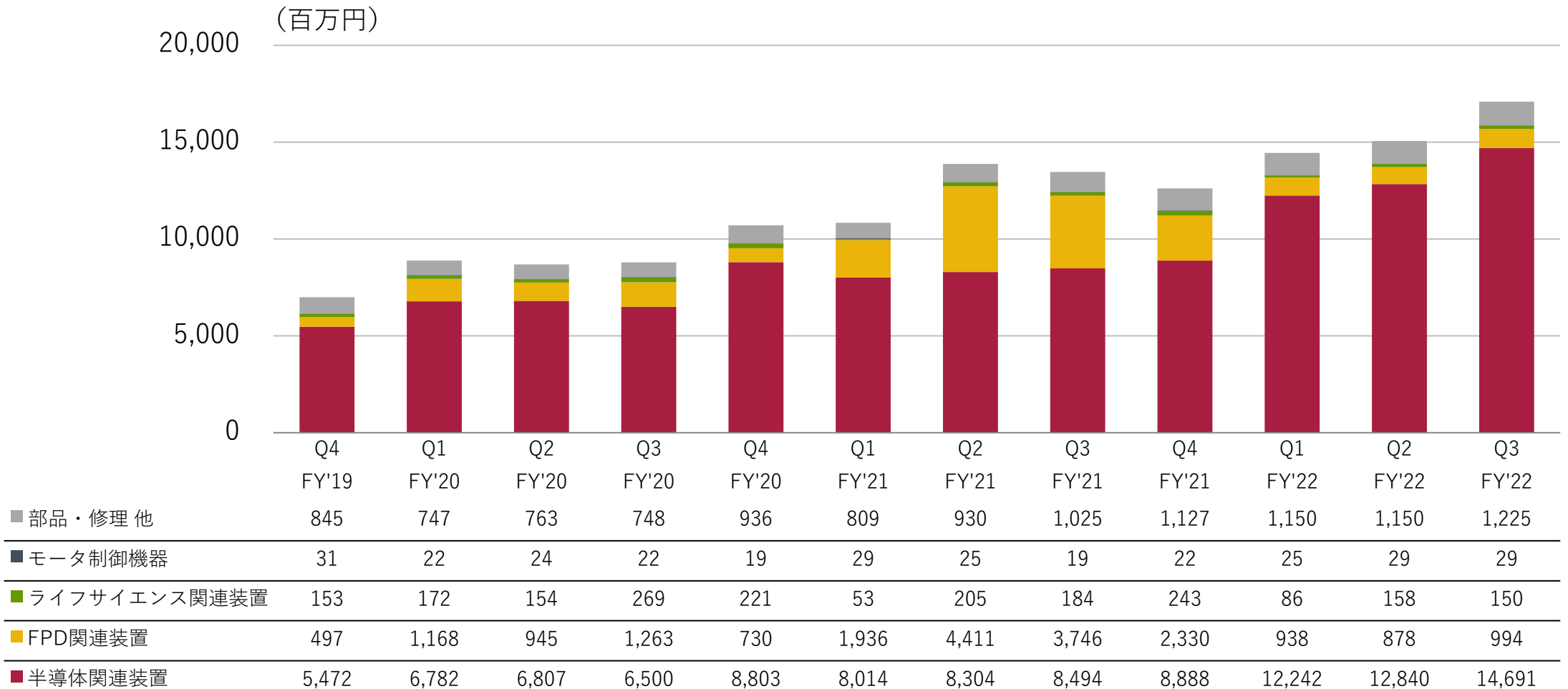
【FPD関連装置】 28億円（前年同期比 72.1%減）

- 当四半期売上高約10億円、大型投資なく前期比で売上減少

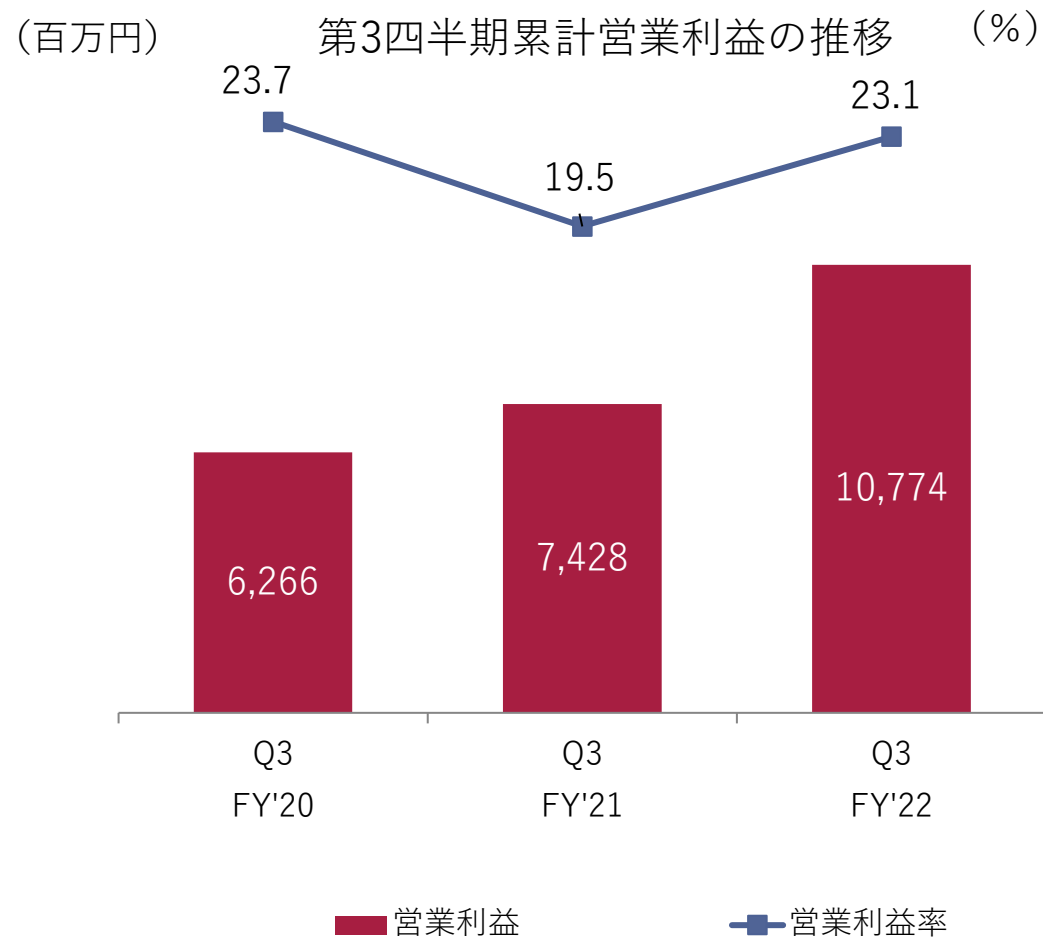
【ライフサイエンス関連装置】

- コロナ禍の装置納入遅延により売上高は低調に推移

連結四半期別売上高の推移（品目別）



2022年2月期 第3四半期連結業績

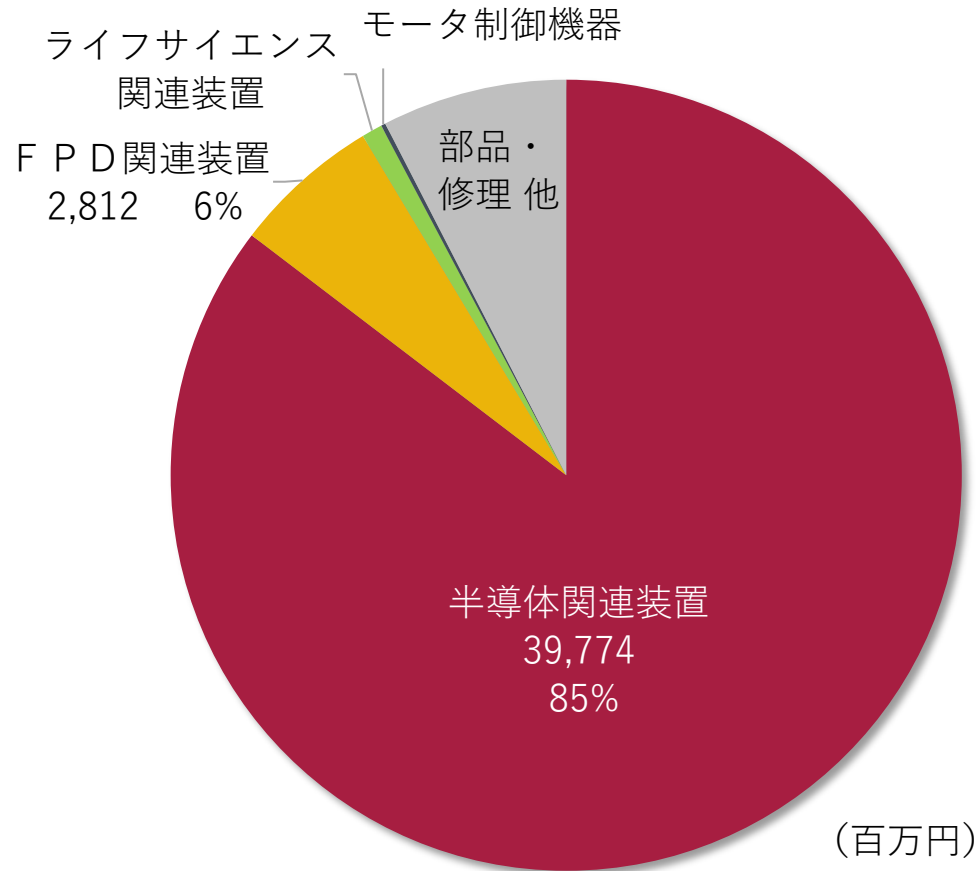


◆ 営業利益 107億円
(前年同期比 45.0%増)

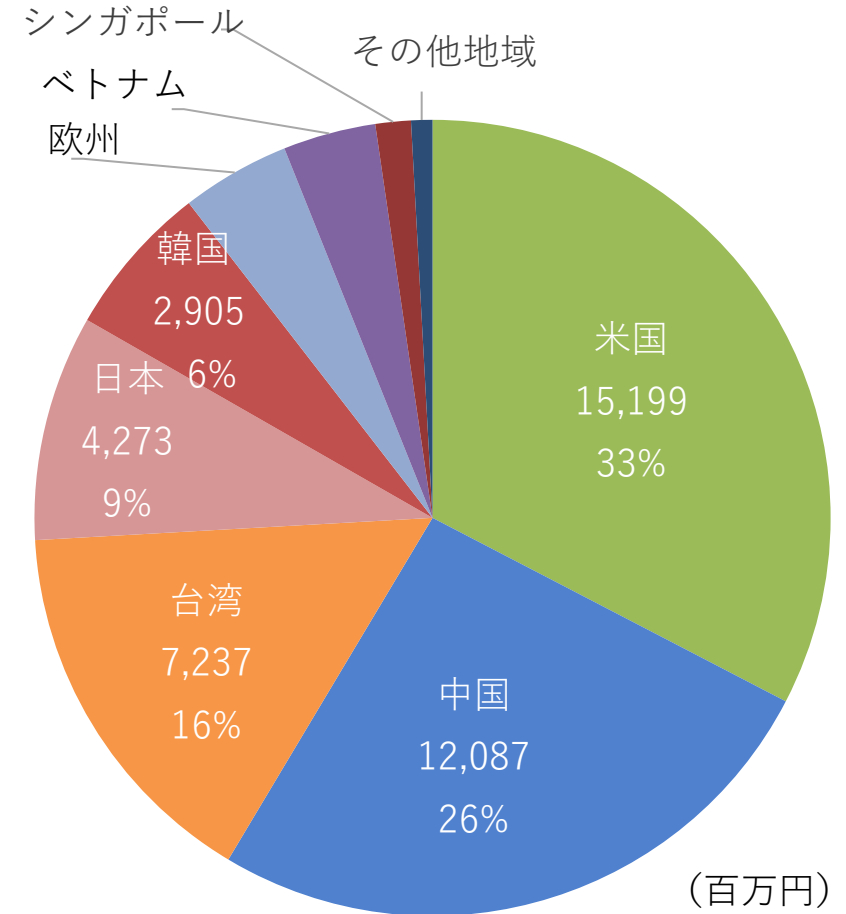
- 半導体関連装置の売上増加に伴う利益増加
- ベトナム工場での量産効果により固定費比率低下
- 長納期部品のコスト影響は期初想定を下回るが、部材不足によるコスト増加懸念は続く

品目別・地域別売上高

品目別



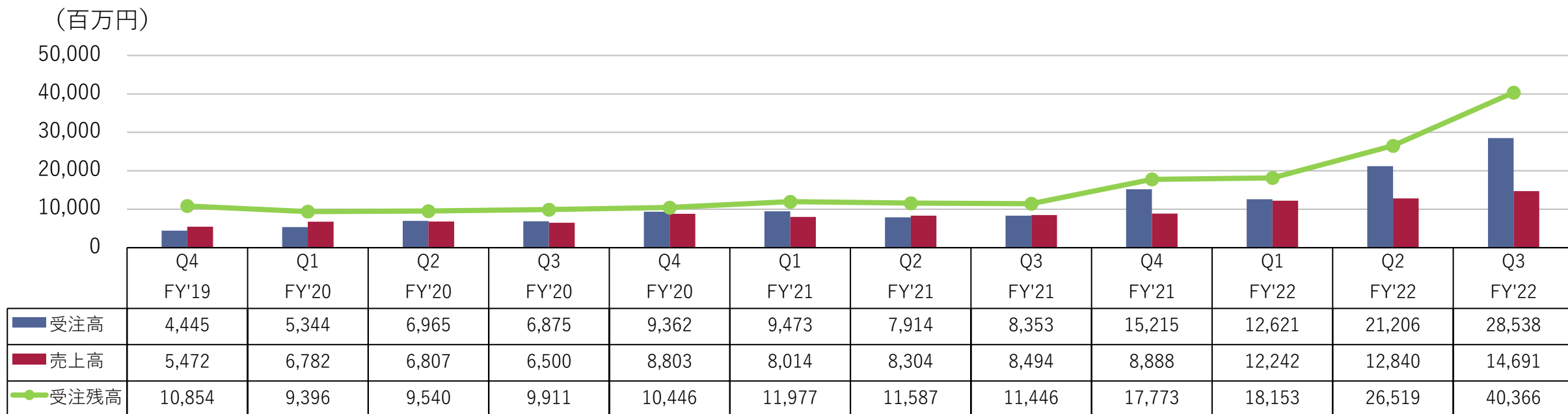
地域別



受注高・売上高・受注残高の推移

◆ 半導体関連装置

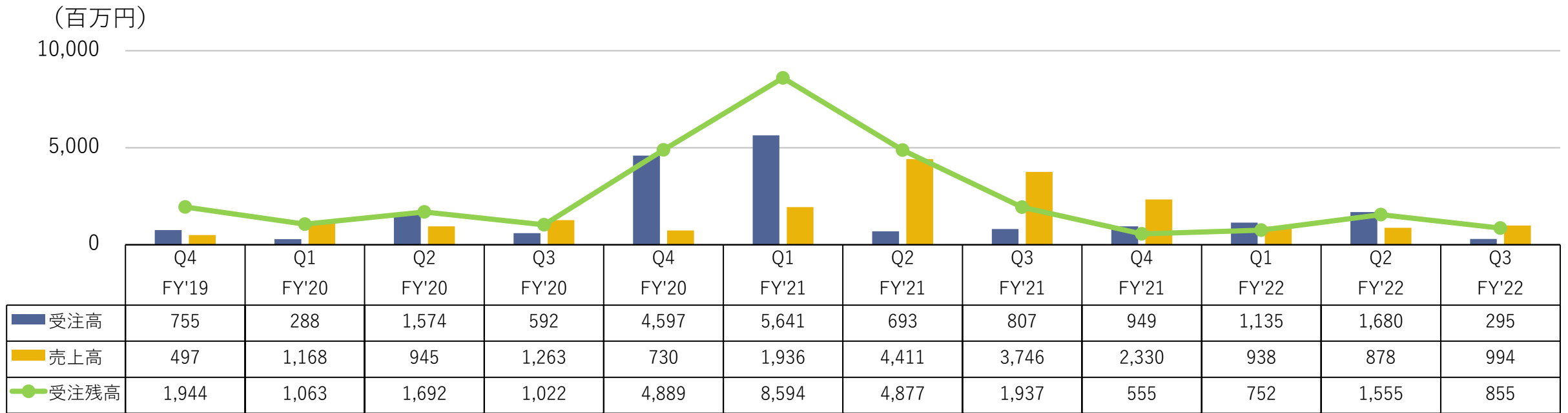
- 受注高及び受注残高はQ2に続き過去最高を大幅に更新
- 米国及び中国の製造装置メーカーからの受注伸長
- 生産納期や部品長納期化の影響から来期以降出荷予定の受注が増加



受注高・売上高・受注残高の推移

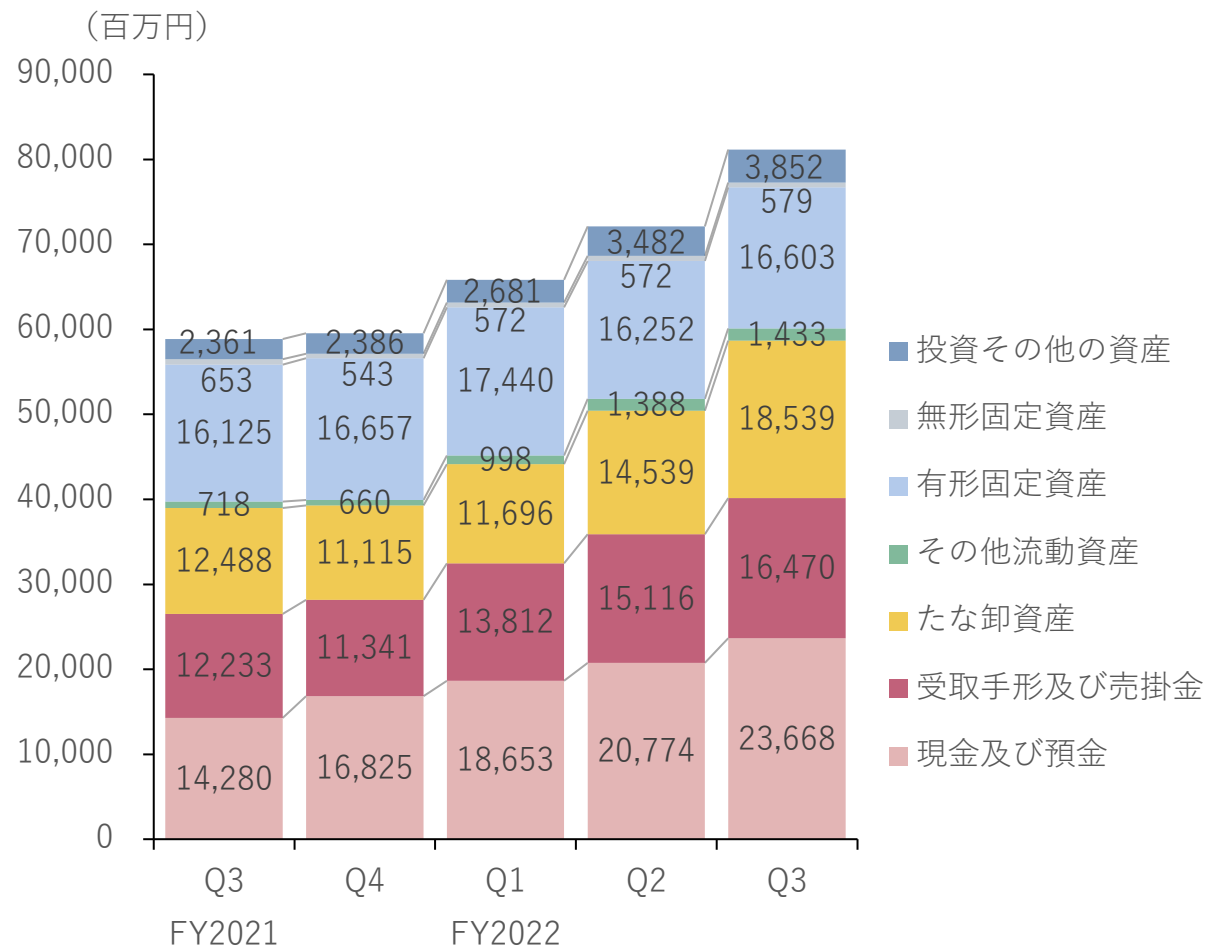
◆ FPD関連装置

- 韓国主要顧客における大口投資案件の決定なく、受注および売上は低調に推移
- 2021年12月、ベトナム向け自動化装置の更新による新規受注を獲得
Q4受注高に約15億円を計上予定

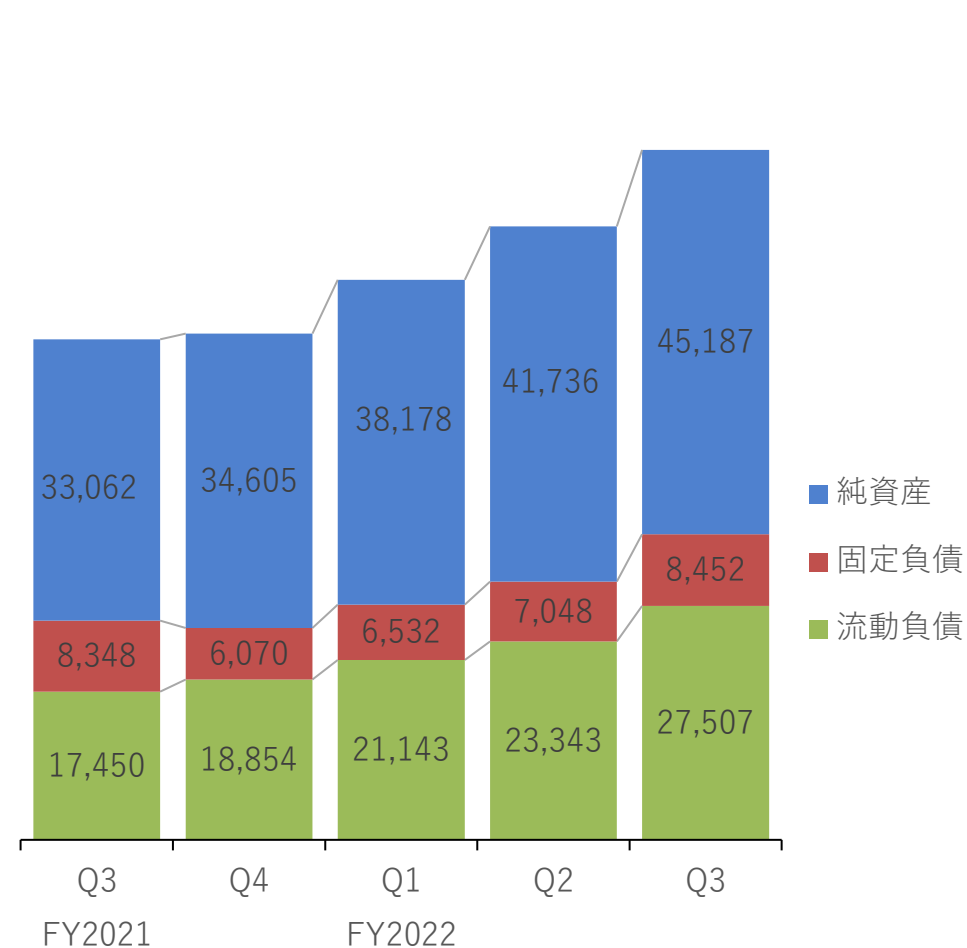


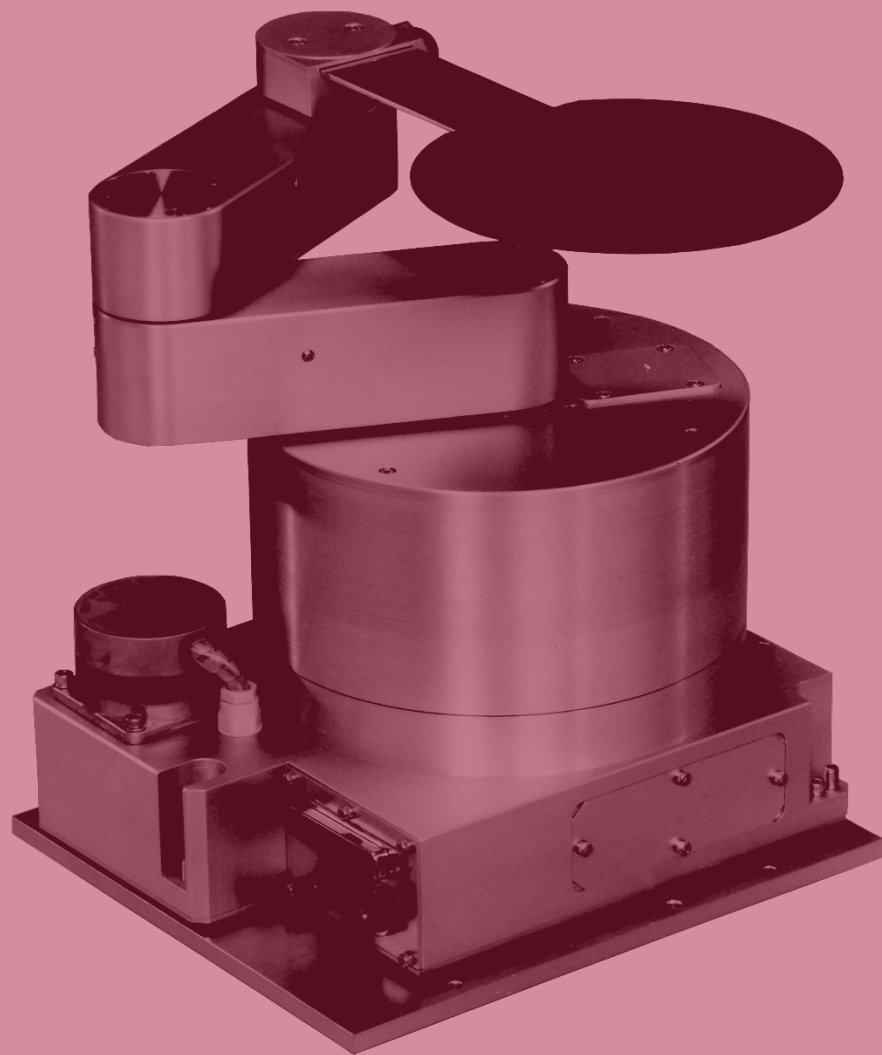
連結貸借対照表

資 産



負債・純資産





2022年2月期（第37期） 今後の見通し

2022年2月期 今後の見通し

【事業環境】

- 5G関連、データセンターなどの需要増加に加え、自動車や家電製品等への半導体不足により需給がひっ迫
- 経済安全保障の観点から、各国・地域にて半導体産業への大型補助金投入
- 各社半導体工場への設備投資計画額はさらに増加

【半導体関連装置】

- 米国、中国、台湾向け主力製品の受注・販売はさらなる拡大基調
- 部品調達では、半導体をはじめ各種部品の入手困難な状況が一層強まる
- 生産逼迫状態は継続、来期以降に向けた生産体制の強化をはかる
 - ベトナム子会社： A10新工場建設開始と150名/月の従業員採用
 - コロナ禍における対策・対応を徹底し操業継続中
 - 中国子会社： 中国でのEFEM生産を開始、量産体制づくりを加速

【FPD関連装置】

- 2021年12月、韓国主要取引先からベトナム向け約15億円の受注獲得、Q4受注高として計上予定

【ライフサイエンス関連装置】

- 期末納入案件完成に向け、開発、生産に注力

ベトナム新工場建設開始



2021年12月1日 起工式



2022年1月7日現在

2022年8月末竣工に向け建設工事は順調

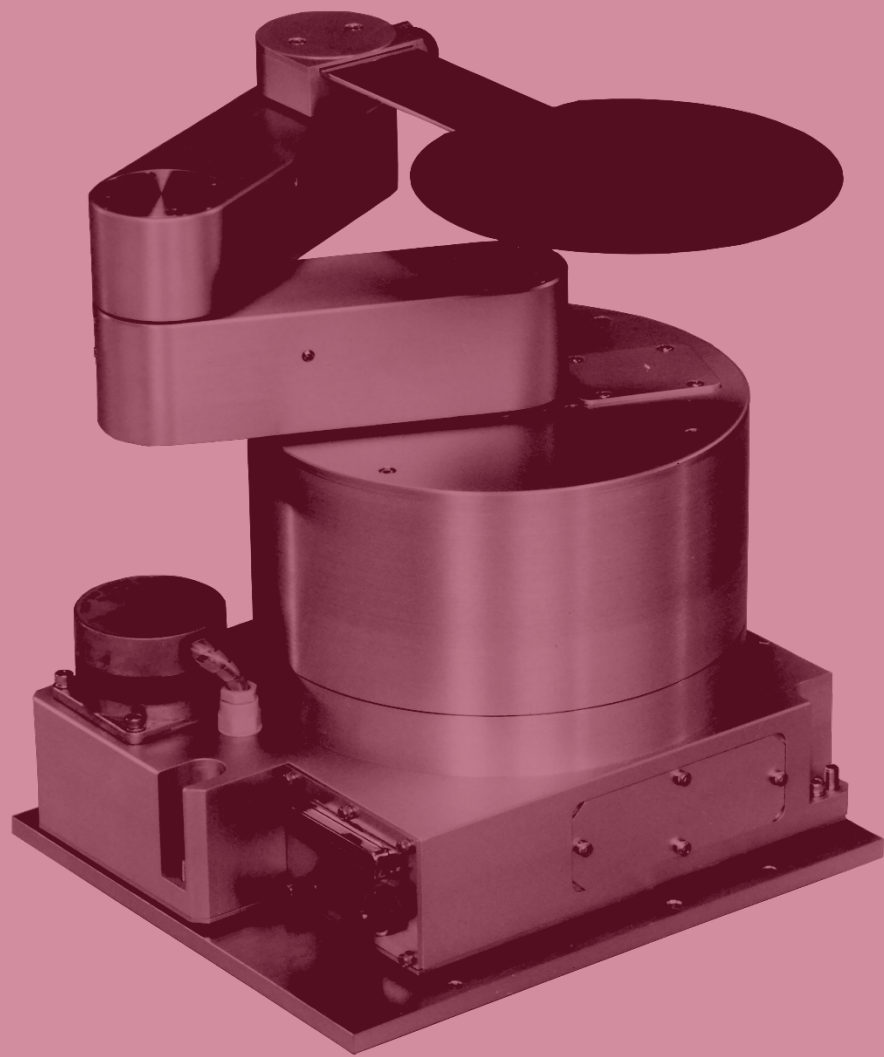


A10工場完成予想図

新市場区分「プライム市場」への移行のお知らせ

当社は、2022年1月11日付で、東京証券取引所より公表された新市場区分の選択結果のとおり、2022年4月より「プライム市場」に移行することとなりました。

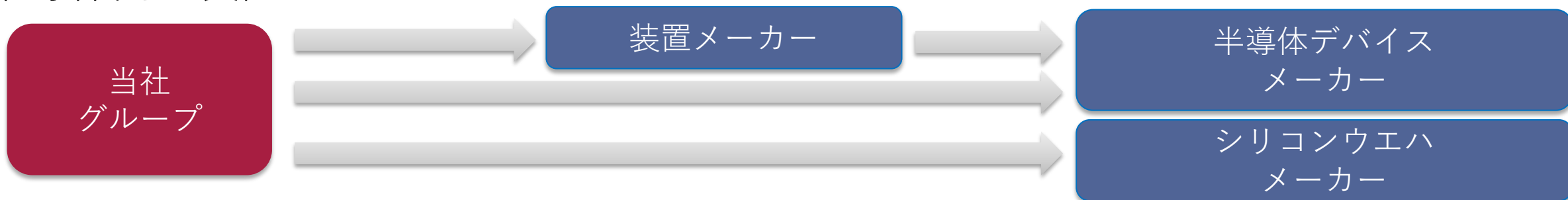
今後もステークホルダーの皆様のご期待に応えられるよう、持続的な成長および中長期的な企業価値の向上に取り組んでまいります。



参 考 资 料

事業内容

半導体関連装置



F P D 関連装置（液晶、有機EL）



ライフサイエンス関連装置（創薬、再生医療）



半導体関連装置（半導体）

装置メーカー向け

大気用
搬送ロボット



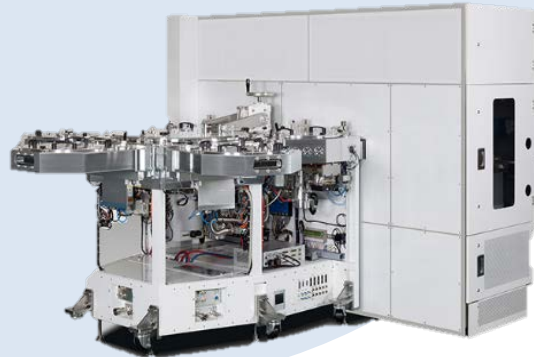
アライナ



N2対応
シャッターロードポート



EFEM



真空プラットフォーム

エンドユーザ向け



ウエハソータ



N2パージウエハストックカ



アクティブロードポート(ALP)

FPD関連装置（液晶、有機EL）

液晶、有機ELの製造工程で使用されるガラス基板をクリーン搬送する装置、切断する装置を開発・製造・販売



ガラス基板搬送システム



Laser Glass Cutting Machine
(レーザ式ガラス基板切断装置)

ライフサイエンス関連装置（創薬・再生医療）



メカトロCO₂インキュベータ
SCALE120



自動培地交換機能搭載
細胞培養装置
CellKeeper120



観察機能付き培地交換装置
CellKeeper48Plus



全自動培地交換システム
CellFarm Light



細胞観察装置
CellShot



スケジューリングソフトウェア
Green Button Go™ ※
(※Biosero社製)

ありがとうございました

